

総 評

国語以外の教科がどれもやや難しく、5教科全体の平均点も低めとなりました。

今回の試験は、1年から2年の夏休み前までに学習した内容から広く出題されました。中1の後半に学習した内容があいまいになっている人も多かったのではないのでしょうか。道コンのような試験は、試験範囲が広いことが特徴で、これまで学習した内容のあいまいな箇所を見つけるには最適のツールです。受験後の確認と直し直しによって、効率よく復習し、学習内容を定着させましょう。

2年生の夏休み以降は、勉強が急に難しくなる、差がつきやすくなるなどよく言われます。今回の結果が良かった人も油断せずに、集中して学習に取り組み、入試に向けての良いスタートを切ってください。

国 語

標準的な出題でした。

㊦と㊧と㊨は、比較的よくできていました。ただし、㊩の間五は、得点率がやや低くなりました。問五のような、本文の表現の特徴について四択から選ぶ問題は、本文を読む前に選択肢の内容を確認しておく、正解の選択肢を選びやすくなります。本文を読む前に、全ての問題に目を通すやり方を試してみてください。㊪は、問五の得点率が低くなりました。文章全体の内容を把握する必要があったためだと思います。この問題も、本文を読む前に目を通しておけば、「利点」が書かれた部分に線を引いて目印をつけておくことができ、解きやすくなります。㊫は、問二と問三の得点率がとても低くなりました。問二は、文章の内容を理解できれば難しい問題です。直し直しをしてみましょう。

数 学

やや難しい出題でした。全体的に読解量が多く、後半の大問まで手が回らなかった人もいたようです。全体の時間配分にも気を配りつつ取り組みましょう。

①は前半から得点率が伸びませんでした。どれも基本問題ですから、間違えた問題は必ず復習しましょう。

②の間3、問題文が長いですが、「いずれか1つの代表値の比較から、2組の方が長いといえる理由を説明する」問題です。文章で説明する問題は入試で頻出なのであきらめず取り組みましょう。③の連立方程式はよくできています。④問2、穴埋めでなくても全体を書いて証明できるようになりましょう。⑤では、反比例のグラフが正しくかけない人が目立ちました。通る点を正しく見つけましょう。⑥の球の表面積や体積の公式は必ず覚えましょう。定期的に復習することが大切です。

社 会

やや難しめの出題でした。

地理分野では、基本的な語句などはよくできていましたが、①問4、②問5(1)、③問3など資料を判別する問題の得点率が低くなりました。間違えた人は、おもな国や農産物、気候の特徴などを整理しておきましょう。

歴史分野では、⑤問7の年代並べかえ問題の得点率が低くなりました。並べ替え問題を苦手とする人は教科書の年表を利用して歴史の流れを確認しておきましょう。また、政治に関する出題だった⑦問5(1)、⑧問3の得点率も低くなりました。法令や改革の名称を問われた場合は答えられても、その目的や内容を問われると答えられないという人は、教科書や参考書を利用して、法令や改革などに関する人物・その目的・内容を整理しておきましょう。

理 科

やや難しい出題でした。

①は、問2が難しかったものの全体によくできていました。②は、問5が密度の計算があったためか得点率が非常に低くなりました。また、③は、問2と問4(2)の計算を必要とする問題ができなかったようです。計算問題だと身構えてしまうかもしれませんが、演習を重ねれば得点源にすることもできます。いまのうちにしっかりと復習しておきましょう。④は特に難問はなく、基本的な内容ばかりでしたが、全体にできがよくなかったようです。わからなかったところはもう一度確認してください。2年分野の⑤～⑧は学習した直後ということもあり、よく出来ているものが多くなったようです。今のうちに復習して忘れないようにしっかりと定着させ、2学期からの学習に備えましょう。

英 語

やや難しい出題でした。

①の間4は未来形を使って答える問題でしたが、助動詞の使い方やスベルミスが目立ちました。英作文では、自分が確実に書ける英単語や表現を用いることが重要です。②や③の長文問題は、内容理解は比較的できていましたが、文法上の誤りが多く見られました。覚えているつもりでも、出題形式が変わると正しく答えられないことがあるため注意が必要です。2年生で学習する英文法は難しい内容が多いので、苦手分野は重点的に復習しましょう。④の選択問題は設問ごとに得点率に差が見られました。いずれも教科書の本文をもとに出題されています。間違えた問題は直し直して終わりにせず、教科書のどの部分に関連しているかを確認することが効果的です。